

## *Interview* *Chiyo Mitara*



今そこにある幸福に感謝し、  
後悔のない人生を提案したい。

始まり

Chiyo Mitarai

たいことがなかなかできないということもありました。で

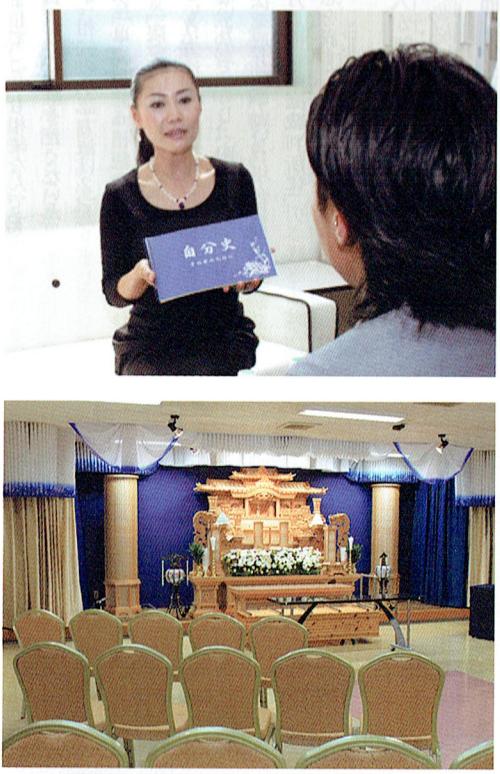
も長崎はもつともつといろいろなことに挑戦できる市場なので、選択肢はいくつもあって自分で選ぶことができます。 布巻斎場をオーブンしてから一年が経ちますが、まだまた人が届えなくて靈柩車の運転や葬儀の手配なども全て私一人でしています。「人でできる葬儀」を考えた時に、家族葬に絞つて私ができることをして差し上げようと思い始めました。環境も静かな場所なので、家族で静かに送り出すというにはふさわしい立地条件なんです。できることは全部自分でしようと思っているのでお供えもののお団子なども全て手作りで準備をしていて、亡くなられた方の好きなだけたのも手作りでお供えするなど遺族の方に密着できるんです。全てのお葬儀が、故人の好みに合わせたオリジナルだからこそ、ご遺族の方にも満足していただけているようです。布巻での仕事に就くことができて心から良かつたと思っています。病院へのお迎えや納棺の際は私一人ではできないのでご家族に手伝っていただいています。そのため、みなさんで心をこめてのお葬儀で送り出すことができています。これからもご遺族に寄り添ったお葬式を私ができる形でお手伝いしていけたらいいなと思います。

何故こんなに死生観に捉われるのか

きたんです。店舗を引き受けたオーナーから、葬儀は未知の分野なので雇われ支配人として葬儀を担当してくれた経験者を探しているという話を聞き、経営自体はあきらめていたものの『支配人として雇っていただけるなら』と去年の四月初旬に長崎に来ました。全ての準備が整った四月末に、社長の方から葬儀場の話を白紙に戻す……といふ話があり、慌てましたね。予定していた仕事を断り、引越しの準備も全て終わっている、大学生の子供のマンションも決まっている状態で行き場所がなくなつたんですよ。福岡なら仕事はあるだろうけど家はないし、同じ大変なら長崎で頑張ろうかと思つたのが「メモリアル布巻斎場」の始まりです。

「何故長崎なのか。」

友人がいたわけでもなく、親戚がいるわけでもない。何故長崎に来ることになったのかとても不思議なのですが、最近いろいろと気づかされることがあるんです。ここにいると人とのご縁があります。福岡にいた頃はあまりにも大きな都市なので、いろいろな方と密に繋がることができました。葬儀社もだんだんと都会化してきてやり



メモリアル布巻斎場

長崎市布巻町524番地(元宮公園展望台そば)  
TEL.095-833-7444(24時間対応)

若いからとか年を取っているからとかは関係ないんですね。年齢は全く関係なく、明日も元気でいられるという保証はどこにもないですよね。でもいつも死ぬことばかり考えていても楽しくないので、いつ死んでも困らないように、後悔しないように生きましょうという提案をしていきます。終活とは年配の方だけの話じゃない、若い人にもぜひ考えてもらいたいと思います。終活をすることで、自分の望むお葬式というものを真剣に考えることができますし、いつ自分がそういうことになつてもいいように「これだけはお願いします」ということを残しておくことができます。もし、今日亡くなつてしまつたら：大切な人に伝えたい言葉も伝えることはできません。そういう思いを残さないで良いように、常に自分なりのバックアップを取つておくということは大事だと思います。例えばフェイスブックのアカウントだつたりブログだつたり、アカウントを閉じることもできずにそのまま放置になつてしましますから、どこかに閉じるための方法を書いておかないとけませんよね？自分がどういうものに登録していくということをしているのかを家族は知らないかもしれません。今年四月二十七日には「終活」のセミナーを開き、たくさんの人蔵に参加していただいたのですが、これからは三ヶ月に一度のペースで「終活セミナー」を開催していくたいと思っています。セミナーの中で最近のお葬式事情や相続のことなど、みなさんを持つてらっしゃる不安を取り除くお手伝いができるらしいなと思っていて、私が経験してきた中で製作させていただいたエンドイングノートのご紹介もしています。もし興味がある方は、お気軽にお問合せください。

「エンディングプランナー」。長崎ではまだまだ聞きなれない言葉ですが、ブライダルプランナーと同様に、人生での大きな式を提案するプロフェッショナル。長崎で使命感を持ち活躍していらっしゃるエンディングプランナーである御手洗千世さんにインタビューを行いました。

御手洗 千世さん(50)

大分県別府市生まれ。中学まで湯布院で育つ。福岡女学院高等学校、同大学を卒業後JALに入社し福岡空港にてVIPのお世話係として25年間勤務。2013年5月より「メモリアル布巻斎場代表」、「終活カウンセラー」として活動に励む。

